

大和村立大和中学校公開研究会

【研究主題】

お互いが認め合い、助け合い、高め合いながら豊かな心を育む教育活動の追究
～人権教育の視点に立った授業の工夫と教育活動の充実～

研究の構想 〈研究の仮説、研究の内容、研究の構想〉

研究の仮説1

人権教育の視点に立った授業づくりをすることで、生徒は自分の考えに自信をもつとともに、相手の考えにも共感して受け入れることができるようになるのではないか。

研究内容

- ① 自己存在感をもたせるための支援の工夫
- ② 共感的人間関係を育成するための支援の工夫
- ③ 自己選択・自己決定の場の設定の工夫

研究の仮説2

教師の人権意識を高めるための取組をすることで、教師は生徒一人一人のニーズに対応した指導に心がけ、生徒は教師に認められていることを感じ、自己肯定感・自己有用感が高まるのではないか。

研究内容

- ① 授業づくりチェックシートの実施、各種調査およびアンケートによる生徒の実態把握
- ② 特色ある職員研修の工夫（職員による人権劇の実施）
- ③ 校内および教室内の設営物の工夫と充実

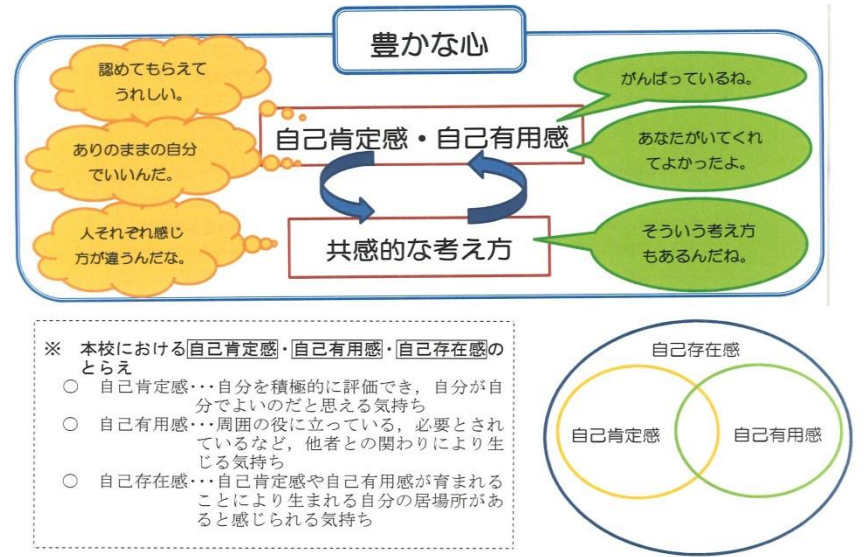
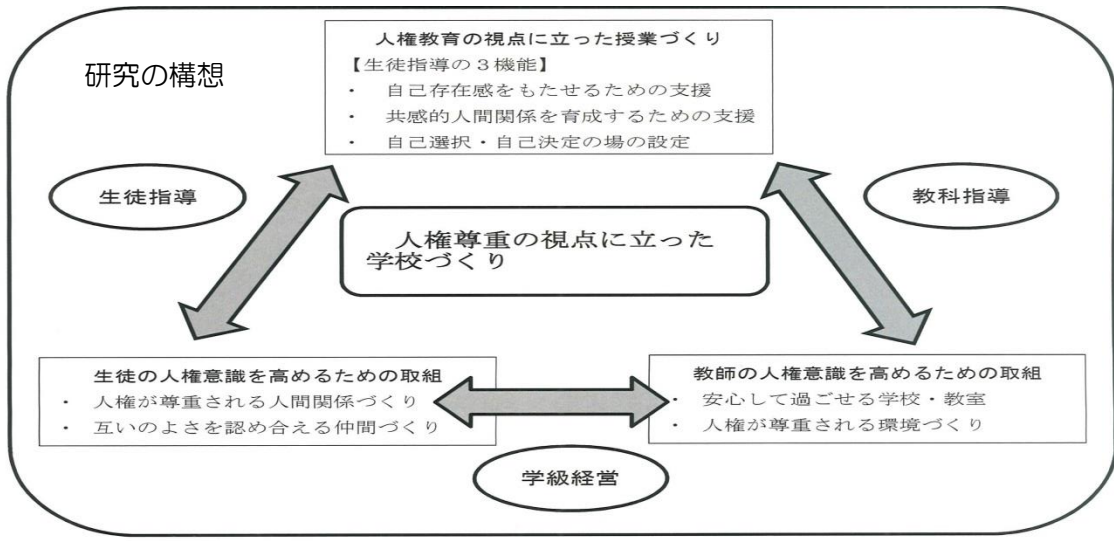
研究の仮説3

生徒の人権意識を高めるための取組をすることで、生徒は思いやりをもって多様なものの見方、考え方を共感的に受け入れ、相手の立場を考えたコミュニケーションをとることができるのではないか。

研究内容

- ① 自身の人権感覚を高めるための取組（「たんかんタイム」、人権標語）
- ② 相手に認めてもらえることを実感できる取組（サンクスフラワー）
- ③ 互いの考えを交流し、共感する場の設定（「結の時間」、「すももタイム」）

研究の構想



公開授業及び全体会・分科会の様子



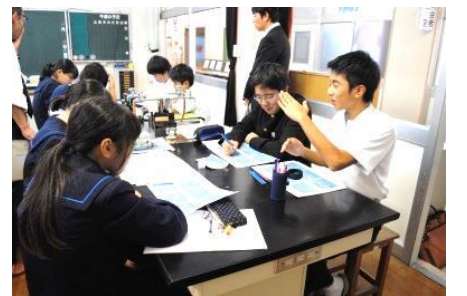
自己存在感をもたせる支援の工夫 1年
考えを表現するためのネームプレートの活用



自己選択・自己決定の場の設定の工夫 3年
自分の考えを発表したくなる発問の工夫

分科会で出された主な成果と課題

	成果	課題
1年道徳	<ul style="list-style-type: none"> 友だちの意見をしっかりと聞き、よさを認め、活かせる姿がすばしかった。 名前カードを貼付することで自分の考えも明確になり、みんなの考えも分かるのでよかった。 	<ul style="list-style-type: none"> もっとゆさぶりをかけるなどの工夫をして議論を深めさせたほうがよい。 他のグループの意見を聞いたときの反応も発表させたほうがよい。
2年理科	<ul style="list-style-type: none"> お互いに意見を聞き合ったり、発表をしたら拍手をしたりして認め合うなどの雰囲気ができている。 グループ内で全員が発言をし、周りの生徒も相づちをうつなどの反応をしている。 	<ul style="list-style-type: none"> グループ内で、出された意見を全体で取り上げてもよい。 グループ内で、発言が少ない生徒への手立てはどうあるべきか。
3年学級活動	<ul style="list-style-type: none"> 身近な人の体験を題材としていて、学習意欲が高かった。 間違ってもいいのだと思える雰囲気づくりがされている。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の活動がもっと見えるように、それぞれの考えに理由を付けて述べさせればよい。 進路選択までの葛藤についても考える機会があればよかった。



共感的人間関係を育成する支援の工夫 2年
一人一人が発言しやすい班編成の工夫



共感的人間関係を育成する支援の工夫 3年
互いの発言を大切にすリヴォイシング

全体会・分科会



【全体会】



【研究協議ワークショップ】



【グループごとの発表】